

リハビリプラザ 小山だより

2025年10月号

敬老の日

9月15日は敬老の日でデザインタオルをプレゼントし 記念撮影を行いました。いつもありがとうございます。 いつまでもみなさんお元気で♪「タオルかわいい~」や 「まだおじいちゃんちゃうけどありがとう (笑)」「お!今 年はトイレットペーパーちがうやん!」など喜んでいただ けました。他の曜日の方からも、「プレゼントは~?」の お声があったので来年はたくさんの方にお渡しできる よう準備します。楽しみにしていてください♪



9月は15名のご利用者がお誕生日を迎えられました。 おめでとうございます!

































今月の俳句・短歌

皆で唄 のど自慢で

おう

昭和の歌が ドレミファドン

長袖も

六地蔵の 帽子にとまる 赤とんぼ

ご利用者との最後の時間を大切にした取組み

長期間利用をされていたご利用者ですが、認知症 の進行により在宅生活が困難となり、先日、最後 のご利用となりました。最終日には、1 日の様子を 写真に収めたアルバムを作成し、ご家族へお渡し しました。職員が心を込めて関わる姿を記録するこ とで、思いを形にしました。他のご利用者からは「職 員が○○さんを大切にしているのが伝わった」との 声があり、奥様からも「感動しました。職員の思 いやりが素敵」とのお言葉をいただきました。今 後も、ご利用者とご家族に安心と信頼を届けられる よう、寄り添った支援を続けてまいります。

安心して過ごせる環境づくり

認知症のあるご利用者で、ご自宅では歩行の不安定さや物の管理に困難があり、 転倒などの心配もあたため、以下のような提案や対応をさせていただきました。

① 歩行器のご提案 杖の使用が難しい場面もあったため、ご家族に歩行器の使用 をご提案しました。送迎時には歩行器を持参するよう声掛けを行い、移動時にも 使用を促すよう職員間で情報共有し、徹底しました。

② 物の管理についての見守り来所時と帰宅時に歩行器の中を確認し、ご利用者 同士での私物のやり取りが見られた際には、すぐに声掛けを行うよう対応しました。 ご家族からは「散歩のときも歩行器を持って出ていくようになり、安心です」「物 のやり取りもデイで徹底されていることに安心しています」とのお言葉をいただき ました。これからも、ご利用者が安心して過ごせるよう、ご家族と連携しながら、 一人ひとりに寄り添った支援を続けてまいります。











機能訓練の事例 紹介コーナー

要介護2のご利用者

目標

・機能訓練を継続し、転倒せず日常生活が送れる

60歳代男性。数年前にクモ膜下出血を経験され、長らく原因不明の強い倦怠感に悩まされていました。 当初は高次脳機能障害の影響と考えられていましたが、詳しい検査の結果、令和5年に「顕微鏡的多発血管炎」と診断されました。

その後、以前利用されていた半日デイサービスの利用が難しくなり、今年の夏からリハビリプラザ小山でのサービス利用を開始されました。

利用開始時には体力・筋力の低下が見られ、歩行も 不安定な状態でしたが、下肢の筋力訓練を継続する ことで徐々に歩行が安定し、日常生活の動作にも改 善が見られるようになってきました。現在は、安心 して一人で外出できるようになることを目指し、リ ハビリを継続中です。前向きな取り組みが、生活の 質の向上につながっています。

ご利用空き状況

リハビリプラザ小山のご利用状況です。 お気軽にお問合せください。

, ,	火	-	•	_	±
_	\bigcirc	_	_	_	_

○…空き △…要相談

クラブ活動も充実しています!

クラブ会員様を随時募集中です♪ ご興味をお持ちの方や、内容について詳しく知りた い方は、ぜひお気軽にお問合せください。お待ちし ております!

	月	火	水	木	金	土
書道						
麻雀						
囲碁						
園 芸						
水墨画						
編み物			•			
ちぎり絵						
カラオケ						
アートクラフト						
塗り絵						
貼り絵(壁画)						
歌の会						
ジグソーパズル						
脳トレ						
押し絵						
グランドゴルフ				•		
スクラッチアート						
折り紙						
シネマ						
飼育						

